

様式第5号(第5条関係)

令和8年4月27日

愛西市議会議長  
近藤 武 様

愛西市議会議員 吉川 三津子

令和7 年度政務活動費収支報告書

愛西市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、下記のとおり報告  
します。

記

1 収 入	<u>189,890 円</u>
(政務活動費	189,890 円)
(利 息	0 円)
2 支 出	<u>68,380 円</u>

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費	2,180	書籍・情報公開請求
研 修 費	27,260	研修会参加
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費	38,940	
合 計	68,380	

3 残 余 金 121,510 円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。



様式第6号(第5条関係)

令和7年度政務活動費収支報告書

愛西市議会議員 吉川 三津子

(単位 円)

	領収書番号	内容	支出額
調査研究費	7	都市計画図	500
	8	公文書公開請求	1,680
			2,180
研修費	1.2	令和7年度市町村議会議員研修会3日コース(交通費)	11,260
	3	令和7年度市町村議会議員研修会3日コース(受講料)	11,000
	4	市町村議会議員都市計画塾	5,000
			27,260
広報費			
			0
広聴費			
			0
会議費			
			0
資料作成費			
			0
資料購入費	5	書籍「判例地方自治法」	19,140
	6	書籍「地方自治法逐条」	19,800
			38,940
		支出額計	68,380
		収入額計	189,890
		残余金	121,510

様式第7号(第5条関係)

政務活動費支出明細書

氏 名		会計年度	領収書番号
吉川 三津子		7年度	1.2
項 目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 研 修 費 <input type="checkbox"/> 6 会 議 費 <input type="checkbox"/> 3 広 報 費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input type="checkbox"/> 4 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費	支出日 令和7年6月30日 令和7年7月2日	
政務活動費 充当支出金額	金. 11,260 円		
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合( ) 領収書金額 金. _____ 円 領収書原本は ( _____ )議員に添付		
支 出 方 法	<input checked="" type="checkbox"/> 全額個人 <input type="checkbox"/> 按分(按分人数 _____ 人 1人あたり _____ 円) 按分者名 [ _____ ] 按分割合の根拠 ( _____ )		
内 容	交通費		
《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》 (往復)6月30日、7月2日 藤浪駅→名鉄名古屋駅(460円×2)			
領 収 書 Receipt 領収年月日 2025-7-2 登録番号: T3180001031569 金 額 ¥5,170 (消費税等込み) 税10% 2 上記金額確かに領収いたしました 購入商品 JR乗車券類 (20051, 2枚) 東海旅客鉄道株式会社 京都駅MV830発行 30052-02 印紙税申告納 付につき名古屋中村 税務署承認済		領 収 書 Receipt 領収年月日 2025-6-30 登録番号: T3180001031569 金 額 ¥5,170 (消費税等込み) 税10% 1 上記金額確かに領収いたしました 購入商品 JR乗車券類 (40074, 2枚) 東海旅客鉄道株式会社 名古屋MV712発行 50075-02 印紙税申告納 付につき名古屋中村 税務署承認済	

様式第7号(第5条関係)

政務活動費支出明細書

氏 名		会計年度	領収書番号
吉川 三津子		7年度	3
項 目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 研 修 費 <input type="checkbox"/> 6 会 議 費 <input type="checkbox"/> 3 広 報 費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input type="checkbox"/> 4 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費	支出日 令和7年6月22日	
	政務活動費 充当支出金額	金. 11,000 円	
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合( ) 領収書金額 金. _____ 円 領収書原本は ( )議員に添付		
支 出 方 法	<input checked="" type="checkbox"/> 全額個人 <input type="checkbox"/> 按分(按分人数 _____人 1人あたり _____円) 按分者名 [ _____ ] 按分割合の根拠 ( )		
内 容	受講料		
《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》 領収書別紙			

# 領 収 書

愛西市議会 吉川 三津子 様

金額 11,000 円

但し、 令和7年度市町村議会議員研修[3日間コース]  
「社会保障・社会福祉」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年6月22日

〒520-0106  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所  
分任出納役 久保 佳代子

領収書No. 181

全国研第212号  
令和7年5月26日

愛知県 愛西市議会議長様

公益財団法人全国市町村  
全国市町村国際文化研  
学長 荻澤  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番  
登録番号 T6040005002305

研修受講決定兼請求書

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。  
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願  
いします。

氏名	吉川 三津子
コース名	令和7年度市町村議会議員研修 [3日間コース] 「社会保障・社会福祉」
研修期間	令和7年6月30日(月) ～ 7月2日(水)

1 研修受講に要する経費の納入について  
下記金額を、指定期間内に指定口座に振り込んでください。

- (1) 納入金額：11,000円  
＜内訳＞ 研修費(@1,300)(課税10%分) 3,900円  
食費(課税10%分) 950円  
食費(不課税分) 3,850円  
研修生活動費(課税10%分) 2,300円
- (2) 税区分による内訳：(課税10%分) 7,150円(内税650円)  
(不課税分) 3,850円(内税0円)
- (3) 指定期間： 令和7年6月19日(木) ～ 6月25日(水)
- (4) 指定口座： 滋賀銀行 唐崎支店 普通No. 461158  
みずほ銀行 大津支店 普通No. 1705329  
名義人：ザイ センカシヨウリカンシユガ イ  
センカシヨウリカンシユガ イ  
(公財) 全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所

- 注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず団体名を記入してください。  
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。  
注3) 振込手数料は、貴団体で負担願います。

# 受講証明書

団体名 : 愛知県 愛西市

所属・氏名 : 愛西市議会 議員 吉川 三津子

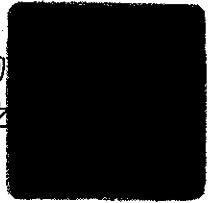
研修名 : 令和7年度市町村議会議員研修 [3日間コース]  
「社会保障・社会福祉」

期間 : 令和7年6月30日 (月) ~ 7月2日 (水)

上記の研修を受講したことを証明します。

令和7年7月2日

全国市町村国際文化研修所  
学長 小池 信之



様式第7号(第5条関係)

政務活動費支出明細書

氏名		会計年度	領収書番号
吉川 三津子		7年度	4
項目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費	<input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費	支出日 令和7年8月24日
	<input checked="" type="checkbox"/> 2 研修費	<input type="checkbox"/> 6 会議費	
	<input type="checkbox"/> 3 広報費	<input type="checkbox"/> 7 資料作成費	
	<input type="checkbox"/> 4 広聴費	<input type="checkbox"/> 8 資料購入費	
政務活動費 充当支出金額	金. <u>5,000 円</u>		
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合( ) 領収書金額 <u>金. _____ 円</u> 領収書原本は ( _____ ) 議員に添付		
支出方法	<input checked="" type="checkbox"/> 全額個人 <input type="checkbox"/> 按分(按分人数 <u>_____</u> 人 1人あたり _____ 円) 按分者名 [ _____ ] 按分割合の根拠 ( _____ )		
内容	研修費		
《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》			

3

**領 収 証**

吉川三津子 様

金 5,000 円

但し、決算審査学習会A日程の受講料として

令和 7年 8月 24日 上記正に領収いたしました

市町村議会議員都市計画塾

事務局 名古屋市守山区森宮町100番  
鬼頭 弘子  
☎ 052-792-1156

様式第7号(第5条関係)

政務活動費支出明細書

氏名	吉川 三津子	会計年度	7年度	領収書番号	5
項目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 2 研修費 <input type="checkbox"/> 3 広報費 <input type="checkbox"/> 4 広聴費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 6 会議費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 8 資料購入費	支出日 令和7年5月12日			
政務活動費 充当支出金額	金. 19,140 円				
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合( ) 領収書金額 金. 円 領収書原本は ( )議員に添付				
支出方法	<input type="checkbox"/> 全額個人 <input type="checkbox"/> 按分(按分人数 人 1人あたり 円) 按分者名 [ ] 按分割合の根拠 ( )				
内容	書籍「判例地方自治法」				

《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》  
判例地方自治



振込金受領証  
(金融機関の発行する領収書)

振込人氏名	吉川 三津子
振込先	株式会社きよせい
支店	みずほ銀行東京営業部
口座番号	普通4913720
口座名義	かき 三津子
金額	19,140
内消費税額	1,740
受領印	<input type="checkbox"/> 受領 <input checked="" type="checkbox"/> 承認
取戻印	<input type="checkbox"/> 取戻 <input checked="" type="checkbox"/> 承認
受領人印	<input type="checkbox"/> 受領 <input checked="" type="checkbox"/> 承認
受領人印	<input type="checkbox"/> 受領 <input checked="" type="checkbox"/> 承認
受領人印	<input type="checkbox"/> 受領 <input checked="" type="checkbox"/> 承認

(お客様検印)

請求書

登録番号: T1010001100425

吉川 三津子

様 令和 7 年 3 月 28 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号(〒138-8575)

株式会社きょうせ

代表取締役 成 吉

下記のとおりご請求いたします。  
(0450-0084084)

令和7年4月～令和8年2月分

ご請求額 ¥19,140.-  
内消費税10% ¥1,740.-

お得意様No.  
(請求No.) 70-4328907  
(503305958)

お支払は 令和 7 年 4 月 30 日までにお願いします。

品名	追録号数	数量	単価	金額	備考
隔月刊 「判例地方自治」 2025年 4月号～2026年 2月号	購読料	1	19140	19140	

(振込先) みずほ銀行東京営業部 (001)  
普通預金 4913720 カキヨクセイ  
(要打荷項目) 503305958 送料 ミツコ

0125006838  
( 489)

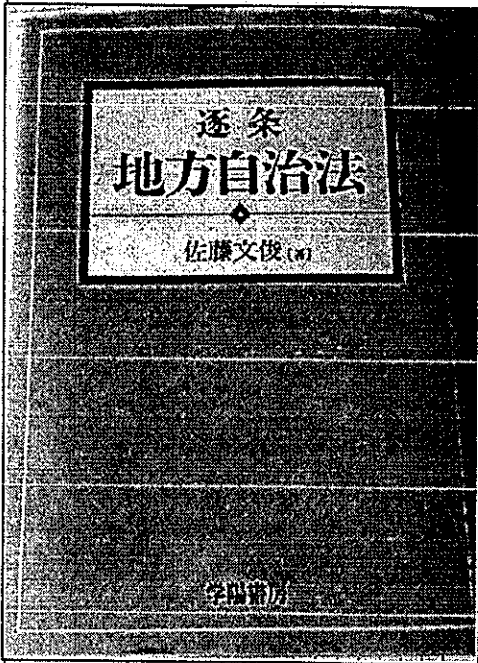
E

様式第7号(第5条関係)

政務活動費支出明細書

氏名		会計年度	領収書番号
吉川 三津子		7年度	6
項目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 2 研修費 <input type="checkbox"/> 3 広報費 <input type="checkbox"/> 4 広聴費	<input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 6 会議費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 8 資料購入費	支出日 令和7年10月14日
	政務活動費 充当支出金額 <u>金. 19,800 円</u>		
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合( ) 領収書金額 <u>金. 円</u> 領収書原本は ( ) 議員に添付		
支出方法	<input type="checkbox"/> 全額個人 <input type="checkbox"/> 按分(按分人数 <u>人</u> 1人あたり <u>円</u> ) 按分者名 [ ] 按分割合の根拠 ( )		
内容	書籍「地方自治法逐条」		

《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》  
地方自治法逐条



ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号				
07-10-14	21022	A93380008				
取扱店	ツツマ					
払込口座	00170-4	84240				
払込金額	*19,800	料金 *0				
<table border="1"> <tr> <td>001704</td> <td>84240</td> </tr> <tr> <td>001704</td> <td>84240</td> </tr> </table>		001704	84240	001704	84240	振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
001704	84240					
001704	84240					
入金額	*20,000					
おつり	*200					
商品のご案内のため郵便局では個人情報 情報の利用同意をお願いしています						

印紙税申告納  
付につき翔町  
税務署承認済



政務活動費支出明細書

氏名		会計年度	領収書番号
吉川 三津子		7年度	7
項目	<input checked="" type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 2 研修費 <input type="checkbox"/> 3 広報費 <input type="checkbox"/> 4 広聴費	<input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 6 会議費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費	支出日 令和7年9月22日
	政務活動費 充当支出金額 <b>金. 500 円</b>		
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合( ) 領収書金額 <b>金. 500 円</b> 領収書原本は ( ) 議員に添付		
支出方法	<input type="checkbox"/> 全額個人 <input type="checkbox"/> 按分(按分人数 <u> 1 </u> 人 1人あたり <u> 500 </u> 円) 按分者名 [ ] 按分割合の根拠 ( )		
内容	J都市計画図		
《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》 都市計画図			

納入通知書兼領収書

整理番号	納入義務者氏名		
A 104	吉川三津子 様		
令和7年度	一般	会計	3 日
21 款	5 項	細目	99 細々節
1 節	50 細節	金額	500 円
金額	500 円	消費税額	45 円
10%対象	0 円	非課税対象	
所属	都市計画課		
納付目的	( 都市計画図 500円 )		
令和7年9月22日	上記の通り納付してください		
愛西市長 日永 貴章			
登録番号	T7000020232327		

政務活動費支出明細書

氏 名		会計年度	領収書番号
吉川 三津子		7年度	8
項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 2 研 修 費 <input type="checkbox"/> 6 会 議 費 <input type="checkbox"/> 3 広 報 費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input type="checkbox"/> 4 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費	支出日 令和7年9月29日 令和7年11月26日	
政務活動費 充当支出金額	金. 1,680 円		
按分または 一部充当の場合	政務活動費からの支出割合( ) 領収書金額 金. _____ 円 領収書原本は ( )議員に添付		
支 出 方 法	<input type="checkbox"/> 全額個人 <input type="checkbox"/> 按分(按分人数 _____ 人、1人あたり _____ 円) 按分者名 [ _____ ] 按分割合の根拠 ( )		
内 容	公文書公開請求		
《領収書及び購入した物品等がわかる写真等貼付欄》 公文書公開請求 10件 ①R7.9.29 ②R7.10.7 ③R7.10.7 ④R7.10.27 ⑤R7.10.27 ⑥R7.10.27 ⑦R7.11.10 ⑧R7.11.10 ⑨R7.11.18 ⑩R7.11.26			

① 愛西市 納入通知書兼領収書 歳入

吉川 三津子 様  
金額 40 円

摘要 コピー代 No.45  
納期限 令和 7 年 10 月 27 日

上記のとおり納期限までに納入してください。

令和 7 年 9 月 26 日  
愛西市長 日永貴章  
お問い合わせ先 総務部 総務課

年度	会計	科目	区分	所属	事業
07	01	210503015099	0	040500	
納付番号 枝番 調定番号				金額	件数
					40

納入場所  
○愛西市役所及び各支所  
○取扱金融機関  
三菱UFJ銀行  
あいち信用金庫  
あいち銀行  
百五銀行  
桑名三重信用金庫  
大垣共立銀行  
十六銀行

上記金額を領収しました

領収日付印  
出納  
7. 9. 29  
三愛UFJ津島市

(金額を訂正したものは無効です)  
(納入者保管)

0405000

② 愛西市 納入通知書兼領収書 歳入

吉川 三津子 様  
金額 10 円

摘要 コピー代 No. 46  
納期限 令和 7 年 11 月 4 日

上記のとおり納期限までに納入してください。

令和 7 年 10 月 3 日  
西市長 日永貴章  
お問い合わせ先 総務部 総務課

年度	会計	科目	区分	所属	事業
07	01	210503015099	0	040500	
納付番号 枝番 調定番号				金額	件数
					10

納入場所  
○愛西市役所及び各支所  
○取扱金融機関  
三菱UFJ銀行  
あいち信用金庫  
あいち銀行  
百五銀行  
桑名三重信用金庫  
大垣共立銀行  
十六銀行

上記金額を領収しました

領収日付印  
出納  
7. 10. 7  
三愛UFJ津島市

(金額を訂正したものは無効です)  
(納入者保管)

04050004

③ 愛西市 納入通知書兼領収書 歳入

吉川 三津子 様  
金額 60 円

摘要 コピー代 No. 48  
納期限 令和 7 年 11 月 4 日

上記のとおり納期限までに納入してください。

令和 7 年 10 月 3 日  
愛西市長 日永貴章  
お問い合わせ先 総務部 総務課

年度	会計	科目	区分	所属	事業
07	01	210503015099	0	040500	
納付番号 枝番 調定番号				金額	件数
					60

納入場所  
○愛西市役所及び各支所  
○取扱金融機関  
三菱UFJ銀行  
あいち信用金庫  
あいち銀行  
百五銀行  
桑名三重信用金庫  
大垣共立銀行  
十六銀行

上記金額を領収しました

領収日付印  
出納  
7. 10. 7  
三愛UFJ津島市

(金額を訂正したものは無効です)  
(納入者保管)

04050004

愛西市 納入通知書兼領収書 歳入

6

吉川 三津子 様

金額	60 円
----	------

摘要 コピー代 No.56

納期限 令和 7 年 11 月 25 日

上記のとおり納期限までに納入してください。

令和 7 年 10 月 22 日

愛西市長 日永貴章

お問い合わせ先 総務部 総務課

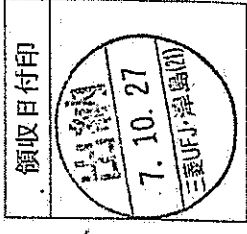
年度	会計	科目	区分	所属	事業
07	01	210503015099	0	040500	
納付番号 枝番 調定番号			金額		件数
			60		

納入場所

○愛西市役所及び各支所

○取扱金融機関

- 三菱UFJ銀行
- いちいち信用金庫
- あいち銀行
- 百五銀行
- 桑名三重信用金庫
- 大垣共立銀行
- 十六銀行
- あいち海部農業協同組合
- 三十三銀行
- 名古屋銀行
- 東海労働金庫
- 尾西信用金庫



上記金額を領収しました。

(金額を訂正したものは無効です)

(納入者保管)

04050004

愛西市 納入通知書兼領収書 歳入

7

吉川 三津子 様

金額	560 円
----	-------

摘要 コピー代 No.60-2

納期限 令和 7 年 12 月 8 日

上記のとおり納期限までに納入してください。

令和 7 年 11 月 7 日

愛西市長 日永貴章

お問い合わせ先 総務部 総務課

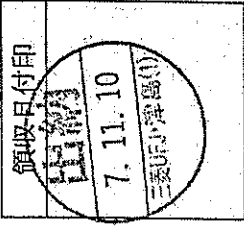
年度	会計	科目	区分	所属	事業
07	01	210503015099	0	040500	
納付番号 枝番 調定番号			金額		件数
			560		

納入場所

○愛西市役所及び各支所

○取扱金融機関

- 三菱UFJ銀行
- いちいち信用金庫
- あいち銀行
- 百五銀行
- 桑名三重信用金庫
- 大垣共立銀行
- 十六銀行
- あいち海部農業協同組合
- 三十三銀行
- 名古屋銀行
- 東海労働金庫
- 尾西信用金庫



上記金額を領収しました。

(金額を訂正したものは無効です)

(納入者保管)

04050004

愛西市 納入通知書兼領収書 歳入 愛西市 納入通知書兼領収書 歳入 愛西市 納入通知書兼領収書 歳入

吉川 三津子 様  
金額 320 円

吉川 三津子 様  
金額 90 円

吉川 三津子 様  
金額 440 円

摘要 コピー代 No.60-1

摘要 コピー代 No.61

摘要 コピー代 No.62

納期限 令和 7 年 12 月 8 日

納期限 令和 7 年 12 月 10 日

納期限 令和 7 年 12 月 25 日

上記のとおり納期限までに納入してください。

上記のとおり納期限までに納入してください。

上記のとおり納期限までに納入してください。

令和 7 年 11 月 7 日

令和 7 年 11 月 10 日

令和 7 年 11 月 25 日

愛西市長 日永貴章

愛西市長 日永貴章

愛西市長 日永貴章

お問い合わせ先 総務部 総務課

お問い合わせ先 総務部 総務課

お問い合わせ先 総務部 総務課

年度	会計	科目	区分	所属	事業
07	01	210503015099	0	040500	
納付番号 枝番 調定番号				金額	件数
				320	

年度	会計	科目	区分	所属	事業
07	01	210503015099	0	040500	
納付番号 枝番 調定番号				金額	件数
				90	

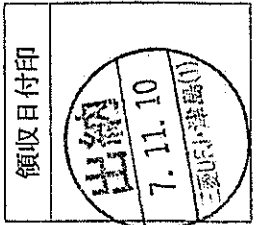
年度	会計	科目	区分	所属	事業
07	01	210503015099	0	040500	
納付番号 枝番 調定番号				金額	件数
				440	

納入場所

○愛西市役所及び各支所

○取扱金融機関

- 三菱UFJ銀行
- いちいち信用金庫
- あいち銀行
- 百五銀行
- 桑名三重信用金庫
- 大垣共立銀行
- 十六銀行
- あいち海部農業協同組合
- 三十三銀行
- 名古屋銀行
- 東海労働金庫
- 尾西信用金庫



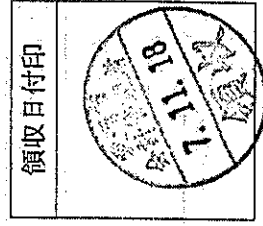
上記金額を領収しました

納入場所

○愛西市役所及び各支所

○取扱金融機関

- 三菱UFJ銀行
- いちいち信用金庫
- あいち銀行
- 百五銀行
- 桑名三重信用金庫
- 大垣共立銀行
- 十六銀行
- あいち海部農業協同組合
- 三十三銀行
- 名古屋銀行
- 東海労働金庫
- 尾西信用金庫



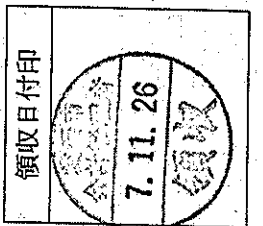
上記金額を領収しました

納入場所

○愛西市役所及び各支所

○取扱金融機関

- 三菱UFJ銀行
- いちいち信用金庫
- あいち銀行
- 百五銀行
- 桑名三重信用金庫
- 大垣共立銀行
- 十六銀行
- あいち海部農業協同組合
- 三十三銀行
- 名古屋銀行
- 東海労働金庫
- 尾西信用金庫



上記金額を領収しました

(金額を訂正したものは無効です)

(金額を訂正したものは無効です)

(金額を訂正したものは無効です)

(納入者保管)

(納入者保管)

(納入者保管)

04050004

04050004

04050004

0405000

様式第10号(第6条関係)

令和7年7月23日

愛西市議会議員  
近藤 武 様

愛西市議会議員 吉川 三津子

先進地調査等成果報告書

研修に 下記のとおり 参加 しましたので、愛西市議会政務活動費の交付  
に関する条例第9条第2項の規定により報告します。

記

1. 調査・研修日	2025/06/30 ~ 2025/07/02		
2. 調査・研修先	全国市町村国際文化研修所		
3. 調査・研修内容	令和7年度市町村議会議員研修 「社会保障・社会福祉」		
4. 行 程	別紙の通り		
5. 参加者	地方議会議員		
6. 経費内訳	費 目	内 容	金 額
	交通費	藤浪駅⇒唐崎駅(片道5,630円×2)	11,260円
	参加費	研修等	11,000円
		合 計	
7. 成果・提言	別紙のとおり		



## 研修の目的

少子高齢化社会での現在の制度の確認と課題について知る。

# ①社会保障・社会福祉の課題と展望

慶応大教授 駒村康平氏

## 1. 国民年金と基礎年金の関係

### (1)基礎年金は、国民年金にも厚生年金にもある(誤解を生む報道あり)

基礎年金制度＝国民の一定水準を保つ所得保障の「心柱」

### (2)基礎年金の給付水準が下がると何が起きるか。

- ・ 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金も同様に低下する。
- ・ 年金給付水準を下げると高齢者の貧困率は上昇する。
  - ⇒ 貧困率上昇により、生活保護給付費が増加する(考慮されていない)
  - ⇒ 基礎年金のみの受給者のみならず、報酬比例部分が低い厚生年金受給者にも影響が大きい。
  - ⇒ 年金給付水準の引き下げは、高齢化率の高い地方に影響を与える。

・ 計画作成には、当事者や家族との聞き取りが重要

### (3)高齢化率が高い都道府県ほど、年金依存度が高い生活となる

- ・ 地域との調整会議を実施すべき
- ・ 自治会長や民生委員に情報提供すべき
- ・ 事前の避難を重視し、台風などに備えるべき

## 2. 子育て支援の現状と課題

### (1)20代女性の健康特に精神・行動の障害の高さ

### (2)アタッチメントの形成の課題

### (3)脳のこと:衝動を抑えて能力を使いこなす力が低下

### (4)共感力の不足など……ほか

子育ての課題は、経済的な問題だけではない

## ②生活困窮の対応策

大阪公立大学 垣田裕介氏

不安定居住の実態について

- ・ 不安定居住 32.3%  
家族・友人宅などの居候
- ・ 不安定居住 38.5%  
寮、はんば、ネットカフェ・・・
- ・ 不安定居住 10.1% 野宿生活=5.1%  
無料低額宿泊所・病院・シェルターなど・

### 1. 生活困窮の多様な側面「困っているのは、お金だけとは限らない」

- (1) 仕事探し
  - (2) 「子どもの貧困」だけを切り取りことはできない(バックに様々な問題が存在)
  - (3) 「～～すればよいのに」 でも、それができない。
- ⇒ そもそも、生活に困った人は、どこにどれだけいるか、どのようなことに困っているか それがわからないと対応できない。  
相談窓口を設置しても、相談が寄せられるとは限らない。  
複合的な支援が必要  
居住支援の現金給付だけでは十分でない

### 2. 生活困窮者への支援策を考える際、安易に「地域」と語るべきではない

講師の弁

「地域で見守る、地域で支える」という時の「地域」という言葉には、まったく具体性がない。誰が支えるのかというのが語れない時に「地域」という便利な言葉を持ち出す悪い癖が、福祉の領域にはあると私は思っている。誰が支えるのかという具体名で語らなければならないと思っています。

## ③子ども・子育て支援のあり方 (地域包括的・継続的支援)

2025年6月30日

淑徳大学 佐藤まゆみ氏

子育て・子育てを包括的に支援するために必要なこと

- ① 要支援・要保護の子どもだけに焦点を当ててはならない。

⇒ すべての子どもと家庭に向けた在宅支援サービスをいかに量的・質的に確保しておくかが重要である。

② 支援の必要性（ニーズ）には濃淡がある。

⇒ 支援につながる平等性を担保し、公平性の観点から必要な量の支援が提供できるようにする

③ どこに支援の切れ目ができやすいかを把握。

⇒ 実態に合わせた支援体制・運営を検討・実行する。

④ 日頃から各部署が緩やかなつながりが必要。

⇒ 包括的支援が必要になったとき、こども家庭センターが全体コーディネートをする。

⑤ 支援のハブとなり包括・継続支援の全体をグリップするのが家庭センター。

⇒ 家庭センターの役割をみんなが理解する必要あり、支援チームを作る。

⑥ 状況を傍らで継続的に理解できる伴走者が必要。

⇒ 民間社会福祉法人・NPO法人・自治会・ボランティアなど、地域社会資源として把握が必要。

## ④市民団体等との地域共生事例紹介

地域共生の事例として、東近江市の民間組織「働き・暮らし応援センター」、豊田市、武豊市の事例紹介があった。行政だけで福祉を担うのではなく、どのように共生していくのかの取り組みが必要である。

## 市への提案

貧困は、金銭だけの問題ではなく、その背景には、健康・就職・人間関係など多種多様な課題を抱えている場合が多い。行政は、民間組織でどのような伴走者となり得る団体や個人がいるかを把握し、支援グループを作っていく必要がある。

担当部署および伴走者によるケース会議を開催している事例も多く、愛西市においても重層支援の中心は、市で担うべきと考える。また、高齢者の生活保護世帯が増える可能性が高く、ワーカーの年数回の訪問では安全な生活が確保できない。地域包括支援センターやその他伴走者との連携が不可欠ではないか。

令和7年9月19日

愛西市議会議員  
近藤 武 様

愛西市議会議員 吉川 三津子

先進地調査等成果報告書

研修に 下記のとおり 参加 しましたので、愛西市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第2項の規定により報告します。

記

1. 調査・研修日	令和7年8月24日		
2. 調査・研修先	瀬戸市「パルティセト」		
3. 調査・研修内容	市町村議会議員都市計画塾 「令和6年度決算」～瀬戸市の決算資料を用いての学ぶ～		
4. 行程	8/24(金) 自宅 → (自家用車) → 8:45会場着 9:00～17:00まで講義 会場 → (自家用車) → 自宅		
5. 参加者	県下自治体議員		
6. 経費内訳	費目	内容	金額
	参加費	参加費	5,000円
		合計	
7. 成果・提言	別紙のとおり		



## 研修の目的

瀬戸市の令和6年度決算を中心に、歳入・歳出の実態、特別会計、監査委員の意見、個別事業の評価、そして今後の課題について詳細に学ぶ。数字の背景や制度運用の問題点、改善策まで幅広く考察します。

## 第1:歳入・歳出の全体像の見方

### 1.1 歳入の動向をみる

市税収入は景気回復の影響で増加。

市民税が特に大きく、85億9,000万円の見込みに対し88億8,000万円が実際に入った。

固定資産税や都市計画税は微増。

市民税の収入未済額が1億9,700万円と大きく、主に自営業者などからの徴収漏れが原因。

地方交付税は50億円と大きな財源。

国庫支出金・県支出金も予算と実績に差があり、国や県の動向に左右される。

使用料・手数料は予算通りに近いが、収入未済が1,100万円。

財産収入は見込みより少なく、売却予定の不動産が売れなかったことが要因。

### 1.2 歳出の実態をみる

議会費はほぼ予算通り執行。

総務費は93億9,800万円の予算に対し86億3,000万円の支出、不用額6億8,000万円。

民生費は211億円の予算に対し204億円の支出、繰越7,900万円、不用額6億円。

衛生費は60億1,000万円の予算に対し53億8,000万円の支出、不用額1億2,000万円、繰越5億円。

土木費は48億4,000万円の予算に対し34億6,000万円の支出、繰越10億円、不用額3億5,000万円。

教育費は67億円の予算に対し57億円の支出、繰越8億円、不用額1億8,000万円。

## 第2:特別会計の状況を見る

### 2.1 国民健康保険事業をみる

歳入は114億9,700万円、歳出は106億円。差し引きで5億3,000万円の残高。

保険料収入は予算24億円に対し調定26億円、収入未済も発生。

県支出金は予算79億円に対し実績74億円と少なかった。

歳出の保険給付費は予算79億円に対し支出71億円、不用額7億4,000万円。

### 2.2 介護保険事業

予算120億円、歳入118億円、歳出117億円、残高3,800万円。

保険料収入は予算 23 億円、調定 23 億 7,000 万円、収入未済 1,900 万円。  
保険給付費は予算 109 億円、支出 107 億円、不用額 2 億円。

### 2.3 後期高齢者医療

## 第3: 監査委員の審査と意見を読み解く

### 3.1 監査の方法

決算書だけでなく、関係帳簿や証拠書類、職員の説明、定期監査結果も参照。  
一般会計・特別会計ともに法令に基づき正確に作成されていると認定。

### 3.2 監査意見の内容

「概ね適正」と評価。収入未済額の減少努力や納付環境整備、コールセンターによる催促などを期待とされている。  
債権管理の適正化、弁護士による取り立てなども提案されている。  
効果の高い支援策の継続、困窮度の見極め、安定財源の確保を求めている。

なぜか、言葉の裏側まで読み取ろう！

## 第4: 個別事業・歳入歳出の詳細分析

不用額等、どんな課題があったか！

### 4.1 市税・収入未済の問題

市民税・固定資産税ともに収入未済が増加。定額減税の影響もあり、徴収率が 0.2% 低下。

滞納分の調定・収入未済の推移を分析し、今後の欠損リスクを指摘。

### 4.2 歳出の執行状況

総務管理費・民生費・衛生費・土木費・教育費などで不用額・繰越が多発。  
申請主義の給付金事業では申請漏れや見込み違いが多く、事務手続きや情報伝達の課題。

生活保護費や福祉事業では、専門職員の配置や効果測定の必要性を強調。

### 4.3 公立病院・看護学校の課題

公立病院は赤字が続き、救急・小児科・産科など不採算部門の維持が課題。

看護学校は定員割れや施設回収費の負担が大きい、地域医療のため必要。

### 4.4 その他の事業

旧山重商店の保存活用計画は廃止、2 億円の支出が無駄に。

団地再生計画も補助金期間終了で住民サービス縮小、高齢化率 60% の地域課題。

## 第5: 議会審査

### 5.1 審査の実態

歳入についての質問が少ない。しかし、課題は多い。

一人当たり納税額や人口増減の影響、コロナ前後の変化などを分析。

重点支援地方創生臨時交付金など、効果測定が不十分な事業も多い。

## 5.2 現場の課題

非課税世帯への給付金が本当に困窮者に届いているか疑問。  
高齢者支援や公共サービスの縮小、地域の交通・医療・福祉の持続可能性が問われる。

## 第6章: 今後の課題と改善策

### 6.1 財源確保と安定化

安定財源（市民税・固定資産税等）の徴収率向上が重要。  
事業の費用対効果を基軸にスクラップアンドビルドを推進。

### 6.2 効果測定と事業評価

予算執行の目的達成度、効果測定の実施、専門職員の配置・育成が必要。  
申請主義事業の情報伝達・申請支援の強化。

### 6.3 公立病院・福祉事業の持続性

不採算部門の整理、地域需要に応じた医療体制の再構築。  
看護師育成・施設回収費の計画的対応。

#### (瀬戸市の決算を学んでの結論)

本講義では、瀬戸市の決算審査を通じて、歳入・歳出の実態、特別会計の運用、監査委員の意見、個別事業の課題、そして今後の改善策まで詳細に学んだ。

数字の裏にある制度運用の問題や現場の声を踏まえ、今後は安定財源の確保、事業の効果測定、専門職員の育成、地域医療・福祉の持続可能性など、より実効性のある政策運営が必要。監査意見や議会審査やを活かし、最大の市民サービスを実現になるよう、十分な議会審議が必要であると感じた。

## 市への提案

決算を終え、何に課題が残ったかの課題の整理をし、次年度予算策定に活かしていただきたい。